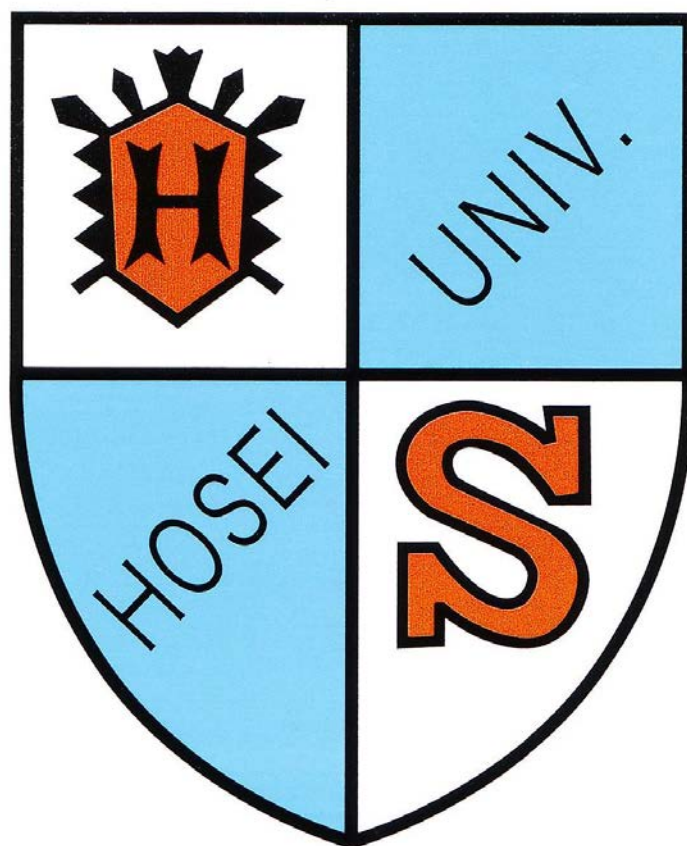


法政大学国際高等学校 アドミッションポリシー



アドミッションポリシー

本校はミッションステートメントにある「学び」を、グローバル探究コースと IB(国際バカロレア・デュアルランゲージ・デュプロマプログラム)コースの2つの教育課程で展開し、「世界のどこにあっても生き抜く実践知」を備えた「地球市民」を育成する。

具体的には、次の「学びの力」の獲得を目指し、多様な価値観を受け入れた「学び」の中で、国際的な視野を持ち、相互に人格を深く尊重することができる「個」の確立を目指す。

- ・社会課題の解決に貢献し、未知の領域に踏み込んでこれを明らかにしようとする力
- ・みずから問題を見だし、取り組むべき課題として設定する力
- ・正しく情報を管理し、論理的に組み立て、検証・推考する力
- ・異なる立場や意見とも対話を通して協働する、共に挑み続ける力
- ・さまざまな状況下でも「学び」から得た力を応用して、組み合わせ、実践に結びつけていく力（「実践知」）

いずれのコースも高等学校の卒業要件を満たすことができる。

教育課程

I. グローバル探究コース

1年次は、「Critical thinking（論理的・批判的思考力獲得の学び）」をベースに、主に高等学校の必修科目を履修する。2・3年次は各自の興味関心や進路希望に応じて「科目(学ぶ内容)を選択」し、自身の学びのカリキュラムを作成する。2年次には「地球市民Ⅰ」を2講座、3年次には「地球市民Ⅱ」を1講座選択し、「世界が抱える課題」「未知・未解決の問題」に対し、科目を横断した新たな「視点」から探究する。グローバル探究コース生は、これら3年間の学びの中から課題研究テーマ、リサーチクエスチョンを設定し、研究・調査・考察、作成の結果として「卒業課題エッセイ・研究・制作」を提出しなければならない。

2022年度入学生 グローバル探究コース教育課程表

教科	科目	単位数	学校設定科目	必修・選択必修	教科	科目	単位数	学校設定科目	必修・選択必修
国語	現代の国語	2		○	外国語	英語コミュニケーションⅠ	4		○
	言語文化	2		○		英語コミュニケーションⅡ	4		
	文学国語	4				英語コミュニケーションⅢ	4		
	古典探究	4				論理・表現Ⅰ	2		
	総合国語	2	○			論理・表現Ⅱ	2		
	古典総合	2	○						
	古典講読	2	○						
	日本の古典芸能	2	○						

地理 歴史	歴史総合	2		○	論理・表現Ⅲ	2				
	地理総合	2		○		ライティングⅠ	2	○		
	世界史探究	4				ライティングⅡ	2	○		
	日本史探究	4				いろいろな英文を読む	2	○		
	世界史総合	2	○			英語で学ぶ日本の文化	2	○		
	日本史総合	2	○			英語圏の言語と文化	2	○		
公民	公共	2		○		中国語圏の言語と文化	2	○		
	倫理	2				韓国・朝鮮の言語と文化	2	○		
	政治・経済	2				ドイツ語圏の言語と文化	2	○		
	国際社会	2	○			フランス語圏の言語と文化	2	○		
数学	数学Ⅰ	3		○		スペイン語圏の言語と文化	2	○		
	数学Ⅱ	4				イタリア語圏の言語と文化	2	○		
	数学Ⅲ	4				ランゲージB HLⅠ	6	○		
	数学A	2				ランゲージB HLⅡ	6	○		
	数学B	2				ランゲージB SLⅠ	4	○		
	数学C	2				ランゲージB SLⅡ	4	○		
	数学研究Ⅰ	2	○			家庭	家庭基礎	2		○
	数学研究Ⅱ	2	○			情報	情報Ⅰ	2		○
	調査研究のための数学	2	○		情報Ⅱ		2			
理科	物理基礎	2		○	国際	Critical thinking	1	○		
	化学基礎	2		○		高大連携	2	○		
	生物基礎	2		○		知の道筋	2	○		
	物理	4				地球市民Ⅰa	1	○	○	
	化学	4				地球市民Ⅰb	1	○	○	
	生物	4				地球市民Ⅱ	2	○	○	
	物理への橋渡し	2	○		Project-based Learning	2	○			
	化学への橋渡し	2	○		総合的な探究の時間	3		○		
	生物への橋渡し	2	○		ホームルーム活動	3		○		
	理科特講	2	○							
保健 体育	体育	7		○						
	保健	2		○						
芸術	音楽Ⅰ	2		●						
	音楽Ⅱ	2								
	音楽Ⅲ	2								
	美術Ⅰ	2		●						
	美術Ⅱ	2								
	美術Ⅲ	2								

●芸術は「音楽Ⅰ」または「美術Ⅰ」のうち、いずれか1科目を選択する

2020年度・2021年度入学生 グローバル探究コース教育課程表

教科	科目	単位数	学校設定科目	必修・選択必修	教科	科目	単位数	学校設定科目	必修・選択必修
国語	国語総合	4		○	芸術	音楽Ⅰ	2		●
	古典A	2				音楽Ⅱ	2		
	古典B	4				音楽Ⅲ	2		
	古典購読	2	○			美術Ⅰ	2		●
	現代文A	2				美術Ⅱ	2		
	現代文B	4				美術Ⅲ	2		

	国語読解	2	○		外国語	コミュニケーション英語Ⅰ	4		○	
	日本の古典芸能	2	○			コミュニケーション英語Ⅱ	4			
	海外の文学	2	○			コミュニケーション英語Ⅲ	4			
地理 歴史	世界史 A	2		○		英語表現Ⅰ	2		○	
	世界史 B	4				Interactive EnglishⅠ	2	○		
	世界史総合	4	○			Interactive EnglishⅡ	2	○		
	世界史研究	4	○			英文法Ⅰ	2	○		
	日本史 A	2		○		英文法Ⅱ	2	○		
	日本史 B	4				英文法Ⅲ	2	○		
	日本史総合	4	○			英文法Ⅳ	2	○		
	日本史研究	4	○			ライティングⅠ	2	○		
公民	地理 A	2				ライティングⅡ	2	○		
	現代社会	2		○		英文読解Ⅰ	2	○		
	倫理	2				英文読解Ⅱ	2	○		
	政治・経済	2				異文化理解Ⅰ	2	○		
数学	国際社会	2	○			異文化理解Ⅱ	2	○		
	数学Ⅰ	3		○		ランゲージ B HLⅠ	6	○		
	数学Ⅱ	4				ランゲージ B HLⅡ	6	○		
	数学Ⅲ	6				ランゲージ B SLⅠ	4	○		
	数学 A	2				ランゲージ B SLⅡ	4	○		
	数学 B	2				ドイツ語	2	○		
	数学研究Ⅰ	2	○			フランス語	2	○		
	数学研究Ⅱ	2	○			中国語	2	○		
理科	数学研究Ⅲ	2	○			韓国語	2	○		
	物理基礎	2				スペイン語	2	○		
	化学基礎	2		○		イタリア語	2	○		
	生物基礎	2		□		家庭	家庭基礎	2		○
	地学基礎	2		□		情報	社会と情報	2		○
	物理研究	2	○			国際	リテラシー	1	○	○
	化学研究	2	○				高大連携	2	○	
	生物研究	2	○				知の道筋	2	○	
	自然科学概論	2					国際理解Ⅰ	2	○	△
	物理	4					国際理解Ⅱ	2	○	△
	化学	4			卒業論文（課題研究）		2	○	△	
	生物	4			Project-based Learning		2	○		
	発展物理	2	○		総合的な探求の時間	3		○		
	発展化学	2	○		ホームルーム活動	3		○		
発展生物	2	○								
保健 体育	体育	7		○						
	保健	2		○						

- (1) 理科は「生物基礎」「地学基礎」のうち、いずれか1科目以上を選択する（□印）
 (2) 芸術は「音楽Ⅰ」「美術Ⅰ」のうち、いずれか1科目を選択する（●印）
 (3) 国際は「国際理解Ⅰ」「国際理解Ⅱ」及び「卒業論文」のうち、2科目・4単位以上を選択する（△印）

II. IB(国際バカロレア・デュアルランゲージ・デュプロマプログラム

International Baccalaureate Dual Language Diploma Program)コース

1年次は、「Critical thinking (論理的・批判的思考力獲得の学び)」をベースに、主に高等学校の必修科目を履修する。

本コースは、国際バカロレア(IB)の「デュプロマ」を取得するためのプログラムである「デュプロマ・プログラム(DP)」を日本語と英語のデュアルランゲージ(DL)で展開する。本校では、グループ2に設置している科目は English B のみであるため、英語のみを第一言語としている生徒の入学を認めていない。

1年間の DLDP 準備学習の後、2年間(およそ 20 か月間)の DLDP を展開し、卒業後は国内外の高等教育機関で学ぶに十分な学力を養うことができる高度な学習課程である。

IB コースで、国の定める「高等学校課程修了証明書(卒業証書)」をもって卒業したいと望む場合は、次のことが必要となる。

中学校卒業後に第10(高校第1)年次に入学し、DLDP 準備プログラム(DLDP に向けた準備および文部科学省の定める必修科目を履修する課程)を履修すること。第10(高校第1)年次においては、本校グローバル探究コースが第11・12年次の課程に置く文部科学省が定める必修科目の必要な単位数の履修が必要となる。

IB コースに入学した生徒のグローバル探究コースへの変更に関しては、下の「コースの変更について」を参照のこと。グローバル探究コースに入学した生徒のIBコースへの変更に関しては、本校では、生徒から申し出が出た際に検討される(IBコースは、入学当初よりDLDPの準備学習が始まっているので、非常に困難性が大きい)。

2022年度入学生 IB コース教育課程

教科	科目	単位数	学校設定科目	必修・選択必修
国語	現代の国語	2		○
	言語文化	2		○
	ランゲージ A HL	12	○	□
	ランゲージ A SL	8	○	□
地理	歴史総合	2		○
	地理総合	2		○
歴史	歴史 HL	12	○	□
	歴史 SL	8	○	□
公民	公共	2		○
数学	数学 I	2		○
	数学 A	2		
	マセマティックス:アナリシス・アンド・アプローチ HL	12	○	□
	マセマティックス:アナリシス・アンド・アプローチ SL	8	○	□

教科	科目	単位数	学校設定科目	必修・選択必修
芸術	音楽 I	2		●
	美術 I	2		●
	ヴィジュアル・アーツ HL	12	○	
	ヴィジュアル・アーツ SL	8	○	
外国語	英語コミュニケーション I	2		
	論理・表現 I	2		
	ランゲージ B HL	12	○	
	ランゲージ B SL	8	○	
家庭	家庭基礎	2		○
情報	情報 I	2		○
自由	選択科目	1~8	○	
国際	Critical thinking	2	○	
総合的な	総合的な探究の時間	1		○
	セオリー・オブ・ナレッジ	4	○	○□

理科	物理基礎	2		○
	化学基礎	2		○
	生物基礎	2		○
	バイオロジー HL	12	○	□
	バイオロジー SL	8	○	□
	ケミストリー SL	8	○	□
保健	体育	7		○
体育	保健	2		○

探究の時間				
	クリエイティビティ・アクティビティ・サービス			□
	イクステンディッド・エッセイ			□
	ホームルーム活動	3		○

- (1) 芸術は「音楽Ⅰ」「美術Ⅰ」のうちから、いずれか1科目を選択する（●印）
 (2) □印のついた科目は、国際バカロレア機構の定めるディプロマ・プログラムに基づいて選択する。
 (3) 「ランゲージ A」は「日本語：文学」、「ランゲージ B」は「English」

2020年度・2021年度入学生 IB コース教育課程

教科	科目	単位数	学校設定科目	必修・選択必修
国語	国語総合	4		○
	ランゲージ A HL	12	○	□
	ランゲージ A SL	8	○	□
地理歴史	世界史 A	2		○
	日本史 A	2		○
	ヒストリー HL	12	○	□
	ヒストリー SL	8	○	□
公民	現代社会	2		○
数学	数学Ⅰ	4		○
	マセマティックス：アナリシス・アンド・アプローチ SL	8	○	□
理科	物理基礎	2		○
	化学基礎	2		○
	生物基礎	2		○
	バイオロジー HL	12	○	□
	バイオロジー SL	8	○	□
	ケミストリー SL	8	○	□
保健	体育	7		○
体育	保健	2		○

教科	科目	単位数	学校設定科目	必修・選択必修
芸術	音楽Ⅰ	2		●
	美術Ⅰ	2		●
	ヴィジュアル・アーツ HL	12	○	□
	ヴィジュアル・アーツ SL	8	○	□
外国語	コミュニケーション英語Ⅰ	4		□
	ランゲージ B HL	12	○	
	ランゲージ B SL	8	○	
家庭	家庭基礎	2		○
情報	社会と情報	2		○
自由	選択科目	2~4	○	
国際	クリティカル・シンキング	1~2	○	○
	高大連携	2	○	
	Project-based Learning	2	○	
総合的探求時間	総合的な探求の時間	1		○
	セオリー・オブ・ナレッジ	5	○	□
	クリエイティビティ・アクティビティ・サービス		○	□
	イクステンディッド・エッセイ		○	□
	ホームルーム活動	3		○

- 1) 芸術は「音楽Ⅰ」「美術Ⅰ」のうち、いずれか1科目を選択する（●印）
 (2) □印のついた科目は、国際バカロレア機構の定めるディプロマ・プログラムに基づいて選択する

教科 GROUP	科目	LEVEL	授業言語
GROUP 1 Studies in Language and Literature 言語と文学	Japanese A Literature 日本語A文学	SL/HL	日本語
GROUP 2 Language Acquisition 言語の習得	English B 英語B	SL/HL	English
GROUP 3 Individuals and Society 個人と社会	History 歴史	SL/HL	日本語
GROUP 4 Sciences 理科	Biology 生物	SL/HL	日本語
	Chemistry 化学	SL	日本語
GROUP 5 Mathematics 数学	Mathematics-Analysis and Approaches 数学	SL/HL	English
GROUP 6 The Arts 芸術	Visual Arts 美術	SL/HL	日本語
Core Subjects コア科目	知の理論 TOK	-	日本語
	課題論文 EE		
	創造性・活動・奉仕 CAS		

DLDP カリキュラム表

※、IB 認定会社である Pamoja を通して、DP 科目のオンライン学習を希望する生徒に対して、学校はこの取り組みを行えるよう事務手続き等の支援を行っている。本校の学費には、オンライン講座の受講料および関連費用は含まれていない。オンラインコースの受講に関しては、評価ポリシー、及び言語ポリシーを参照のこと。

本コースの学習内容は、3つの必修の“コア(核)”要素と6つの学問分野(表1参照)とで構成される。IB 生は、各分野から1つの科目を履修することが求められる。ただし、芸術(美術)の代わりに2つの理科分野(化学と生物)の科目を履修することもできる。標準レベル(SL)3科目、上級レベル(HL)3科目をそれぞれ履修しなければならない。

また IB コースにあっては、6分野のうち2分野を日本語以外の言語で学習しなければならない。法政大学国際高等学校においては、日本語以外の言語とは英語であり、英語で学習する科目は、グループ2のランゲージ B(Higher level/ Standard level) とグループ5のマセマティクス：アナリシス・アンド・アプローチズ(Higher level/Standard Level)である。グループ1、3、4および6は、日本語で教科指導される。

単位修得と卒業要件

2つのコースとも、卒業の資格を得るには、「必履修科目」を履修し、HRの3年間3単位を除

いて74単位以上の修得が必要となる。このうち「学校設定科目」の修得単位として認められるのは、グローバル探究コースについては「20単位」まで、IBコースについては「36単位」までである。

「単位」とは週あたりの学習時間数で、年間35週を基準とする。「履修」とは履修登録および授業出席のことをいう。「修得」とは、履修した科目の単位を修得することである。「必履修科目」とは文部科学省が定めた卒業に必要な科目のことをいう。「学校設定科目」とは、文部科学省が設定した科目とは別に学校が設定した科目のことである。

志願手続き

法政大学国際高校の教育に興味をもった志願者とその家族は、本校ウェブサイトを参照の上、本校に問い 合わせることを望ましい。また設定される学校説明会（年間3～4回）、授業見学会（年間1回）、IB説明会（年間1回）に積極的に参加することで本校への理解が深められる。法政大学国際高校は、本校が提供するカリキュラムによる学習のどのコースが入学生に有用かを特定することを図るため、グローバル探究コース、IBコースそれぞれに選抜の経路を設ける。

グローバル探究コースを志願するものには、中学までの基礎学力が定着していることが求められる。その上で、中学校からの調査書によって入学者を判定する入試経路、国語・数学・英語の3科目の学力を測る入試経路、論理的思考力と発想力を測る入試経路、一定期間海外在留経験を持つものの学力を測る入試経路を置く。

IBコースを志願するものには、日本語と英語の習熟の度合いならびに総合的な能力の測定のため、志願者には筆記入学試験と面接試験を受験することが求められる。志願者の入学への適性の査定時には、学術的能力に加えて下記の項目についてもそれらが慎重に検討される。

- ・DLDPを学びたいという意欲
- ・主体性、社会性、協同的姿勢
- ・本校の教育理念への理解
- ・国際的視点を持つ姿勢
- ・DP（国際バカロレア・ディプロマプログラム）を満たす年齢であること

入学の経路・応募資格・選考方法・出願期間・合格の発表・入学の手続き

具体的内容については、本校HP上の募集要項を確認のこと。

入学試験についての募集要項のURLは以下の通り。

グローバル探究コース <https://kokusai-high.ws.hosei.ac.jp/admissions/global.php>

IBコース <https://kokusai-high.ws.hosei.ac.jp/admissions/ib.php>

転編入試についての募集要項のURLは以下の通り。なお、1年次9月入学の転編入試はIBコースとグローバル探究コースで実施する場合がある。また、2年次4月入学の転編入試はグローバル探究コースで実施する場合がある。

（7月転編入試実施：1年次9月入学）：実施決定後、HPに詳細を掲載する。

(3月転編入試実施：2年次4月入学)：実施決定後、HPに詳細を掲載する。

コースの変更について

現在、本校IBコースにおいては、「体育」「HR」「総合的な学習の時間」を除く全ての必修科目を、Pre-IB（1年次）に履修するよう授業計画が立てられている。これにより、IBコース生が、日本の高等学校の課程を修了の可能性を残しつつ、2年次以降にグローバル探究コースにコース変更することについて、本校では検討が可能である。グローバル探究コース生のIBコースへの変更も検討自体は可能だが、このコース変更においては、必修科目の履修がほとんど見込めなくなる。つまり、2年次以降にIBコースにコース変更すると、日本の高等学校の課程の修了（いわゆる卒業）ができなくなる可能性が極めて高い。

本校では、IBコース生から希望があったとき、2年次以降の新年度からグローバル探究コースへコース変更することについて検討を行う。新年度からのコース変更を希望する生徒は、できるだけ早く担任とDPコーディネーターに連絡する必要がある。その際には、保護者・生徒・担任を含む教員・DPCの相談が必須となる。新年度からのコース変更の決断は、年度が終了する前になされる必要がある。そのような生徒の新年度からのコース変更は、あらかじめ保証されるものではなく、変更希望が承諾されない場合がある。

教育上の支援について

本校への入学を希望する受験生が学習環境及び学校生活の支援を必要とする場合、受験生とその保護者は、必要な支援の内容について前もって本校に連絡し、相談することができる。本校の対応等詳細については、スクールポリシー「教育上の支援に関するポリシー」の「教育上の支援を必要とする本校受験志願者について」の内容を参照されたい。

本方針の改訂について

本方針は、毎年改訂され、すべての志願者、学校関係者に開示される。